

## 令和8年度定期接種の概要

種類	対象者				変更点
B型肝炎	0か月～1歳未満の児				
ロタウイルス感染症	ロタリックス	生後6週0日～生後24週0日までの児			
	ロタテック	生後6週0日～生後32週0日までの児			
小児の肺炎球菌感染症	2か月～5歳未満の児				
Hib感染症	2か月～5歳未満の児				
五種混合(DPT-IPV-Hib) (四種混合+Hib感染症)	2か月～7歳6か月未満の児				【昨年度から引き続きの対応】 四種混合ワクチンの販売終了に伴い、新規の方は、五種混合ワクチンでの接種となります。 四種混合ワクチンおよびHibワクチンが完了されてない方は、残り回数分を五種混合ワクチンで接種することが可能です。
三種混合(DPT)					
ポリオ(IPV)					
二種混合(DT)2期	11歳～13歳未満の児				
BCG	0か月～1歳未満の児				
麻しん・風しん(MR)	1期	1歳～2歳未満の児	2期	5歳～7歳未満で就学前の1年間	
麻しん単抗原	麻しん・風しん(MR)1期・2期の対象者				
風しん単抗原	麻しん・風しん(MR)1期・2期の対象者				
水痘	1歳～3歳未満の児				
日本脳炎	1期	生後6か月～7歳6か月未満の児 (特例措置対象者を含む)	2期	9歳～13歳未満の者 (特例措置対象者を含む)	
ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん予防)	小学校6年生～高校1年生に相当する年齢の女子				R8.4.1～ シルガード9(9価)のみ定期接種扱いとなります。 (2価、4価HPVワクチンは定期接種から除外)
RSウイルス感染症 (母子免疫ワクチン)	妊娠28週～37週に至るまで妊婦 (妊娠28週0日～36週6日までの妊婦)				R8.4.1～定期接種となります。
高齢者インフルエンザ (R8.10月～R9.1月予定)	65歳以上の者  60歳以上65歳未満の者であって、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する者およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者				R8.10.1～ 標準量ワクチン:65歳以上対象 高用量ワクチン:75歳以上対象 ※75歳以上の者は、標準量か高用量かのいずれかを選択できます。
高齢者の肺炎球菌感染症	65歳の者  60歳以上65歳未満の者であって、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する者およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者				R8.4.1～ 使用するワクチンをプレベナー20 (PCV20)に変更します。
高齢者新型コロナワクチン (R8.10月～R9.3月予定)	65歳以上の者  60歳以上65歳未満の者であって、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する者およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者				
帯状疱疹 〔・ビケン(生) ・シングリックス(組換え)〕	当該年度に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる者  60歳以上65歳未満の者であって、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者				